

つがる

【ツガル
t s u g a ・ r u】
(動)

【意味】物を使い切る

【解説】つがる市ではわらを再利用してホウキやカゴを作っている。
ものを無駄にせず活用することから。

【例文】
・あの子は消しゴムを**つがりすぎて**持てなくなっている。
・彼女は**つがる**性格なので、メイクポーチの中が
底見えコスメでいっぱいだ。



みんなでつがって(物を使い切って)つなぐ伝統文化
わら文化

わらの文化は稲作とともに開花し、稲作の副産物である「わら」は、草履(ぞうり)、納豆づくり、円座といった衣食住のほか、祝祭や儀礼としてしめ縄などにも使われてきました。つがる市には奥深いわら文化に魅了され、わら細工を楽しむ人々がいます。

【出典(制作者)】木造高校 開米祥也・泉谷瑠那・木村瑠袈・高田遥菜・佐藤瑠月杏／キャンパスラボ 井上登美